中堅教諭等資質向上研修　特定課題研究

（参考２）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学校名 | 氏名 | 担当教科 | 実施日期間 |
| □□□市立〇〇〇〇学校 | 〇〇　〇〇 | １　国語 | 令和　年　　月～令和　年　　月 |

|  |
| --- |
| 特定課題研究のテーマ |
|  |

|  |
| --- |
| 研修計画 |
|  |

|  |
| --- |
| 研究内容 |
| １　研究の目的２　研究の概要３　研究の成果４　今後の課題５　備考（参考文献等を記すこと）　⑴　内容は、具体的に、平易に表現する。　⑵　内容の柱立ては、上記１～４の他、実態に応じて、適宜変更することも可とする。　⑶　４０字（全角）×３８行　　※　原則として、半角の文字、数字は使用しない。　⑷　文字ポイント数は、１２ポイントとする。　⑸　写真、図版等は、文中に入れること。　⑹　資料等の出典、年度等を示すこと。　　　（資料等もあれば、綴ること。）　⑺　見出し符号は、次の順とする。本様式は総合教育センターホームページ「研修」→「年次研修」→「R06年次経験者研修手引」→「小・中学校等」　からダウンロードすることができます。　　　【見出し符号について】　　　　　１×　　　　　×⑴×　　　　　××ア×　　　　　×××(ｱ)×　　　　　××××ａ×　　　　　×××××⒜×　　　　　２×　　　　　×⑴×　　　　　××ア×　　　　　（注：×は、スペースを示す。）【注意】　・　この様式は、「学校研修」において、特定課題研究を実施する場合の参考様式です。　・　作成した場合、この報告書は学校で保管し、次年度以降の学校研修に御活用ください。　　※　特に、提出は求めません。 |